

生理学若手サマースクール 2010  
—社会的意決定のメカニズム—

開催日時： 平成22年9月7日（火）  
開催場所： 東京医科歯科大学（東京都文京区湯島）  
対象・定員： 大学院生・研究者（企業の方も含む）  
ホームページ：  
申し込み： ホームページから事前申し込みください（7月中旬開始予定）  
参加費： 大学院生 1000円 大学生 1000円 一般 2000円  
アドバイザー： 岡田泰伸（日本生理学会会長、生理学研究所所長・教授）  
泰羅雅登（東京医科歯科大学大学院・教授）  
オーガナイザー： 松田哲也（玉川大学脳科学研究所准教授）  
宇賀貴紀（順天堂大学医学部准教授）

主催：日本生理学会

後援：包括型脳科学研究推進支援ネットワーク（文部科学省科学研究費補助金）

事務局：玉川大学脳科学研究所 松田哲也

Tel & Fax 042-739-8265 E-mail: tetsuya (at) lab.tamagawa.ac.jp

## プログラム

9月7日（火）

- 9:15～ 開講式
- 9:30～11:30 意思決定の潜在メカニズム～知覚から選好まで  
下條信輔（カリフォルニア工科大学生物学部・教授）
- 13:00～15:00 意思決定にかかわる社会的情動の脳内基盤  
高橋英彦（京都大学大学院医学研究科精神医学教室・講師）
- 15:15～17:15 Reward circuitry: Contributions to individual and social choice  
Brian Knutson（Associate Professor, Psychology and Neuroscience, Stanford University）
- 17:30-17:50 トラベルグラント受賞者口頭発表  
講演1 巧みな両手協調運動の創発と対称性の回復  
—プロドラマーの非線形力学系モデル—

藤井進也（東京大学大学院教育学研究科身体教育学）

講演2 金銭的な報酬と罰が文脈記憶の記銘に与える影響

重宗弥生（東北大学加齢医学研究所脳機能開発研究分野）

17:50- 閉講式

18:00-19:00 Drinking Party